

## 第1号議案

---

### 2023年度運動方針

昨今の物価高やエネルギー高騰をはじめとする社会の大きな変化は、我々の生活に大きな影響をもたらし続けています。また2023年5月から新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴い、我々の働き方、働く環境についても見直しがされ、労使ともに今後の働き方を模索している状態です。

そうした状況に対応すべく、職場におけるコミュニケーションをより密にし「職場」「働き方」に対する新たな考え方を引き続き取り入れ、生活への不安解消を行うための労使交渉、組合活動をすすめていく必要があります。組合員間の業務時間外での接点拡大のための活動、労使間のより強固な関係構築を行い、より過ごしやすい職場づくりを行うことで、互いが協力して働きやすく、活躍できるようなよりよい企業づくりへの貢献をしていきます。

#### ■具体的な運動方針

#### 1. 経営のカウンターパートナーとしての存在意義確立と提言

##### 1) 労使協議の充実

- ・労使間で対話の機会を継続的に設け、繰り返し会話することで労使関係をより強固なものとし、労働協約を堅持します。
- ・安全衛生委員会での労使双方の役割を確認し、改善活動を実施します。

##### 2) 春季生活改善闘争への取り組み

- ・組合員の声を聞き、集め、働きがいにつながる労働条件への取り組みを行います。
- ・会社業績を見据えた一時金の要求を行います。

##### 3) 実態調査の実施と提言、職場環境改善

- ・評価、労働時間、働き方に関する意識など職場実態を把握するための調査を実施し、労使協議において問題提起します。組合員へのフィードバックも推進します。
- ・会社に対し、個々の能力が最大限発揮できるような職場マネジメントの向上に向けた提言を行います。
- ・組合員の働きがい向上に向けて取り組みを労使で実現します。
- ・年次休暇、育児休暇など各種休暇取得向上への取り組みを行います。

##### 4) 人事制度刷新への取り組み

- ・ニフティ株式会社より提案を受けている人事制度の刷新に向けて、組合員のみなさんの声を集め、みなさんが働きがいを持てるような制度とできるように働きかけます

#### 2. 組合員間のコミュニケーションの充実

##### 1) 組合員間のコミュニケーションが充実し、相互の理解が深まる機会を設営

新入社員歓迎会、通年採用者歓迎会をはじめとする懇親イベントや交流会を実施することで組合員間の関係醸成に努めます。

##### 2) 社会貢献活動の充実

- ・募金活動やボランティア活動への取り組み、社会貢献活動への参画などをします。

- ・組合員の自主的なボランティア活動の支援を行います。

### 3) 補助金利用の促進による組合員間コミュニケーションの活性化

- ・組合補助金制度の活用を促進し、組合員間の自発的な交流の機会を支援します。

## 3. みんなで参加・参画する組織づくり

### 1) 見えやすく、分かりやすく、伝わりやすい活動

- ・組合の活動が、より見えやすく身近に感じてもらえるようにメール、組合 HP などを活用して積極的に情報発信を行います。

### 2) 組合員と直接対話、意見交換のできる場の設営

- ・懇親イベントなどを通し組合員と直接対話できる場を設営し、職場との接点強化に努めます。
- ・目安箱で組合員からの声を常時収集します。対話を希望する場合は、場を設けます。
- ・目安箱の運用をより明確化し、組合員のみなさんの声に対するフィードバックをより迅速に行えるよう努めます。
- ・職場委員会を毎月実施し、職場の声を集めて労使協議会でフィードバックします。

#### 参考：2022 年度運動方針

デジタル化の急進展がもたらす影響が顕著になる中、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響も加わり、私たちをとりまく環境は大きく日々変化してきています。また、急激な物価高や様々な世界情勢など様々な要因が我々の労働と生活に不安と変化をもたらしています。そうした状況に対応すべく、「職場」「働き方」に対する新たな考え方を引き続き取り入れ、生活への不安解消を行うための労使交渉、組合活動をすすめていく必要があります。

また、昨今の在宅勤務の活発化や事務所、勤務形態の多様化などによって、職場内での接点が希薄になりつつある側面があります。そういった現状を鑑み、組合員間の業務時間外での接点拡大のための活動を行い、より過ごしやすい職場づくりを行うことで、互いが協力して働きやすく、活躍できるようなよりよい企業づくりへの貢献をしていきます。

#### 2022 年度の「具体的な運動方針」からの変更点

「組合員間のコミュニケーションの充実」と「経営のカウンターパートナーとしての存在意義の確立と提言」の順番を交換

## 第2号議案

---

### 2023年度予算に関する件（別紙3）

※別紙参照

## 第3号議案

---

### ニフティ労働組合 創立35周年に関する件

ニフティ労働組合は昭和63年（1988年）3月31日に「エヌ・アイ・エフ労働組合」として創立され、令和5年（2023年）3月31日をもって30年を迎えました。これもひとえに日々の業務に邁進し、また組合活動にご協力頂いた組合員の皆様の賜物であると心より感謝申し上げます。

規約第48条ならびに結成記念資金仕様規程に基づき、結成記念行事準備委員会を設け結成記念の準備を行います。

## 第4号議案

---

### 外部監査委嘱に関する件

2023年度外部監査を「公認会計士 郡司 昌恭氏」に委嘱します。

公認会計士 （郡司公認会計士事務所）  
東京都新宿区西新宿7丁目22番37号 ストーク西新宿福星ビル3階

#### 【委嘱理由】

当該分野における専門性を有する当人を選任し、適切かつ円滑な監査体制を整えるため。ならびに2020年度から2022年度のニフティ労働組合の会計監査の実績より。

## 第5号議案

---

### 社労士法人契約に関する件

2023年度ニフティ労働組合の活動に対する支援を目的として、以下の社労士法人との契約を行います。

社会保険労務士法人 j. union  
東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー22F

#### 【契約期間】

2024年1月～2024年12月

#### 【契約理由】

労働組合活動における課題解決に対する知見に優れており、2021年度より支援を受けて活動をしているため。

2023年度予算案（別紙3）

(2023/7/1～2024/6/30)

一般会計				単位：円
項目	22年度予算	22年度実績	23年度予算	内容
前年度繰越金	34,679,070	34,662,750	16,351,971	
収入				
組合費	6,437,700	5,843,635	8,280,000	組合員数300人(2022年度の組合員平均人数)、組合費平均2,300円/月で計算
利子	500	496	500	利息等
雑収入	600,000	430,299	400,000	全労災割戻金(団体セット共済)+事務手数料など(20万程度)
小計	7,038,200	6,274,430	8,680,500	
支出				
通信連絡費	300,000	273,216	400,000	サーバ利用料、ドメイン(niftyunion.org)使用料、Slack利用料、Notion利用料、会計ソフト年額利用料
研修費	0	0	0	執行委員・職場委員の研修会費用
大会費	10,000	0	0	定期大会の議案書印刷代
調査研究費	1,275,000	1,218,000	1,464,000	執行委員・職場委員の活動費
旅費交通費	20,000	0	20,000	各種大会、会議参加交通費
補助金	500,000	487,144	500,000	福利厚生利用促進の補助
時間外活動保証費	1,000,000	1,278,472	1,400,000	組合活動を時間外に行なった場合
会議費	100,000	277,740	400,000	
福利厚生交流施策費	2,500,000	1,791,747	2,000,000	新規組合員の歓迎会等の実施
備品／消耗品費	100,000	370,984	20,000	備品購入等
監査料	220,000	220,000	220,000	外部会計監査
雑支出	200,000	165,776	200,000	振込手数料等・会費ペイ手数料
予備費	100,000	0	100,000	
賃金保証費	100,000	0	100,000	
社労士法人費用	396,000	396,000	396,000	社労士法人 unionとの契約費用
小計	6,821,000	6,479,079	7,220,000	
積立金へ繰入				
闘争資金	15,000,000	15,000,000	100,000	
結成記念資金	600,000	600,000	100,000	周年イベント用積立
共済資金	2,500,000	2,406,130	2,500,000	慶弔費、保険料
社会貢献資金	20,000	-	20,000	ボランティア等社会貢献活動資金
教育資金	100,000	100,000	100,000	
小計	18,220,000	18,106,130	2,820,000	
次年度繰越金	16,676,270	16,351,971	14,992,471	

各項目補足説明

収入

2022年度は7月から9月まで無徴収期間であったため、その期間分が差額として表れている

通信費

Slackワークスペースを一時的に有料に切り替えて使う期間や、昨年度から導入した会計ソフトの月額費用のため増額

会議費

今年度実績に合わせて増額

時間外活動保証費

今年度実績に合わせて増額

福利厚生交流施策費

今年度実績に合わせて減額